

2022年度政務活動費収支報告を公表

2022年度の政務活動費の収支報告書が議長に提出され、6月30日に公開されました。日本共産党は交付額26,500,072円(利息含む)に対し20,248,013円を支出し(執行率は76.4%)、市に6,252,059円を返還します。

日本共産党市議団は、収支報告書・主な支出内容、領収書に加え、視察や研修などの報告書を自主的に議長に提出し、市民が閲覧できるようにしています。日本共産党市議団のホームページでは、収支報告書や主な支出内容、帳簿を公開しています。また、ご連絡いただければ市議団控室で領収書や視察・研修などの報告書を閲覧していただくことができます。

領収書の早期公開や「使途」の厳格化など 透明性確保に全力

日本共産党市議団はこの間、政務活動費支出の透明性を確保するために、領収書等の関係書類を市ホームページ上で公開するよう繰り返し求めてきました。ようやく今年3月から収支報告書が公開され、領収書についても、規定を整備し、その周知を行なったうえで公開されることが決まっています。

日本共産党市議団は引き続き、領収書の早期公開や「使途」の厳格化など政務活動費支出の透明性確保、市民に開かれた議会の実現に全力を尽くす決意です。

2022年度政務活動費の収支報告書(日本共産党)

(収入の部)(円)

科 目	収入額
政務活動費	26,500,000
利 息	72
合 計	26,500,072

(支出の部)(円)

科 目	決算額	摘 要
調査研究費	1,285,406	市政アンケート調査(65万世帯対象)、名城整備検討会議傍聴、瑞穂公園陸上競技場バリアフリー化現地調査、在宅高齢者支援事業関係者ヒアリング等の各経費。
研修費	53,620	「自治体学校」(松本市内及び名古屋市内で実施)
広聴広報費	992,645	市議団ニュース(No.276、27000部)、同天白区版(7000部)、議員個人ニュース(用紙代のみ)、ホームページサポート(90%按分)、地域版市政報告会の各経費
要請陳情活動費	0	
会議費	22,110	zoom利用料
資料作成費	328,306	本会議発言集(300部)、本会議質問用パネル
資料購入費	990,819	各種新聞及び「保育情報」「愛知ほいくうんどう」「社会保障」「自治と分権」「日本の学童保育」「生活と健康」などの定期刊行物、地方自治・教育・福祉・介護・経済関連書籍の購入費、新聞記事検索サイト利用料など
事務所・事務費	2,726,391	議員控室のパソコンリース・レンタル、電話・ネット回線・コピー機の利用、コピー用紙等文具購入、パソコン修理・設定作業代(それぞれ請求額の90%按分)。議員事務所の家賃の按分経費(請求額の50%、上限5万円)
人件費	13,848,716	政務活動補助員の給与・一時金・通勤費及び社会保険料などの事業主負担分(常勤3名、アルバイト4～8月1名)
合 計	20,248,013	(収入支出差引残額)6,252,059円 ※残額は市長に返還します。

2022年度政務活動費 主な各会派別の収支(単位:万円)

(金額)	共産党	自民党	民主	減税	公明党
収入					
政務活動費	2,650	12,550	10,050	6,900	6,600
支出					
調査研究費	129	829	595	60	20
研修費	5	9	13	57	6
広聴広報費	99	1,941	2,933	3,663	375
要請陳情活動費	0	4	9	0	2
会議費	2	15	0	1	6
資料作成費	33	440	6	1	43
資料購入費	99	268	252	185	217
事務所・事務費	273	3,874	3,140	1,035	775
人件費	1,385	4,935	2,990	634	727
合計	2,025	12,316	9,937	5,635	2,172
残余	625	234	113	1,265	4,428
支出率(%)	76.4%	98.1%	98.9%	81.7%	32.9%

主な会派の政務活動費の内訳(%) (2022年度項目別支出割合)

